

2018 | 4/7[土]～5/20[日]

## 足立美術館所蔵 横山大観と近代日本画名品展

足立美術館(島根県)は広大な日本庭園と優れた近代日本画のコレクションで広く知られています。本展はそのコレクションから横山大観の傑作22点を始め、竹内栖鳳、川合玉堂、菱田春草、上村松園、橋本関雪、小林古径、川端龍子、伊東深水ら近代絵画の巨匠たちの名品55点をご紹介します。横山大観の生誕150年を迎える本年、大観の作品を中心に日本画の精華をご堪能ください。



横山大観 《神州第一峰》1932(昭和7)年

休館日	観覧料								
月曜日 (4/30、5/14) は開館	<table border="1"> <thead> <tr> <th>当日</th> <th>前売</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般 1,300円</td> <td>1,000円 (一般のみ)</td> </tr> <tr> <td>大学・高校生 700円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学生以下 無料</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	当日	前売	一般 1,300円	1,000円 (一般のみ)	大学・高校生 700円		中学生以下 無料	
当日	前売								
一般 1,300円	1,000円 (一般のみ)								
大学・高校生 700円									
中学生以下 無料									

※5/1[火]は開館

2018 | 6/2[土]～8/19[日]

## ぼのぼの原画展

漫画家いがらしみきお(1955-)の代表作、四コマ漫画の『ぼのぼの』。1986年に連載が開始され、2016年に30周年を迎えました。不条理なギャグと哲学、ぼのぼのとした作風の融合が人気を博し、テレビアニメ化されています。ラッコの「ぼのぼの」をはじめ、愛らしく個性的なキャラクター達が織りなす独特の世界観は幅広い世代に愛されています。

本展では、コミック1巻第1話を含めた生原稿や歴代コミックの表紙、絵本等の貴重な原画、アニメーション資料や体験コーナーを通して『ぼのぼの』のユニークな作品世界をお楽しみいただけます。



© いがらしみきお/竹書房・フジテレビ・エイケン

休館日	観覧料								
月曜日 (7/16・30、) (8/13は開館)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>当日</th> <th>前売</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般 1,000円</td> <td>800円</td> </tr> <tr> <td>大学・高校生 700円</td> <td>500円</td> </tr> <tr> <td>中学生以下 無料</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	当日	前売	一般 1,000円	800円	大学・高校生 700円	500円	中学生以下 無料	
当日	前売								
一般 1,000円	800円								
大学・高校生 700円	500円								
中学生以下 無料									

7/17[火]

2018 | 9/1[土]～11/11[日]

## 北欧の陶芸家 リサ・ラーソン展 暮らしを愛するすべての人へ

北欧の陶芸家リサ・ラーソン(1931-)が作るコケティッシュな動物や素朴で温かみのある表情豊かな作品は、本国スウェーデンのみならず日本をはじめとする世界各国で人気を博しています。リサ・ラーソンは、陶磁器メーカー、グスタフスベリ社での26年間の在籍中に約320種もの作品を制作し、同国を代表する人気作家となりました。その後、活躍の幅を海外にも広げ、80歳を過ぎた今もなお創作を続けています。



リサ・ラーソン ©Lisa Larson/Alvaro Campo  
左上/《水玉スパニエル(ケンネルシリーズ)》1972～83年、右上/《ネコ》2007年  
左下/《ロッタ(ラーソン家の子供シリーズ)》1962～79年、右下/《ロッタ》1961年

休館日	観覧料								
月曜日 (9/17・24、10/8、) 11/5は開館	<table border="1"> <thead> <tr> <th>当日</th> <th>前売</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般 1,000円</td> <td>800円 (一般のみ)</td> </tr> <tr> <td>大学・高校生 700円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学生以下 無料</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	当日	前売	一般 1,000円	800円 (一般のみ)	大学・高校生 700円		中学生以下 無料	
当日	前売								
一般 1,000円	800円 (一般のみ)								
大学・高校生 700円									
中学生以下 無料									

9/18[火]・25[火]、  
10/9[火]

■足立美術館所蔵 横山大観と近代日本画名品展 4/7[土]～5/20[日] ■ぼのぼの原画展 6/2[土]～8/19[日] ■北欧の陶芸家リサ・ラーソン展 9/1[土]～11/11[日]  
■第12回秋葉区美術展覧会 11/24[土]～12/2[日] ■第15回新潟教育アート展 2019.1/4[金]～1/12[土] ■エドワード・ゴリーの優雅な秘密 2019.1/19[土]～3/10[日]

2019 | 1/19[土]～3/10[日]

## エドワード・ゴリーの 優雅な秘密

不思議な世界観とモノクロームの緻密な線描で世界中に熱狂的なファンをもつエドワード・ゴリー(1925-2000)。日本では異色の絵本作家として知られ、『うろんな客』、『不幸な子供』などが次々と邦訳されて人気が高まっています。魅惑的なイラストや機知に富んだテキストで綴られるその作品は、不気味でナンセンス、そして優雅なユーモアに満ちています。

日本初の回顧展となる本展は、ゴリー公益信託およびブランディーワイン・リバー美術館によって準備され、世界各国を巡回した原画展とともに、日本のコレクターによる収集作品を加えた貴重な原画や草稿、書籍、資料約350点で、その制作の優雅な秘密に迫ります。



エドワード・ゴリー 『うろんな客』原画 1957年 ©2010 The Edward Gorey Charitable Trust

休館日	観覧料				
月曜日 (2/11・18、) (3/4は開館)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>当日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般 700円</td> </tr> <tr> <td>大学・高校生 500円</td> </tr> <tr> <td>中学生以下 無料</td> </tr> </tbody> </table>	当日	一般 700円	大学・高校生 500円	中学生以下 無料
当日					
一般 700円					
大学・高校生 500円					
中学生以下 無料					

2/12[火]

## 2018-2019 SCHEDULE



## 新津美術館コレクション展

4/7[土]～5/20[日]	コレクション展Ⅰ 描かれた女性たち 裸婦像や母子像、働く姿など、作品に表現された様々な女性の姿を紹介。	6/2[土]～8/19[日]	コレクション展Ⅱ もこもこ・とげ・つるつる 色や形、質感に着目してコレクションを紹介。特徴的な表現をお楽しみください。	9/1[土]～12/2[日]	コレクション展Ⅲ 笹岡了一とその周辺 画家笹岡了一の油彩を、秋元松子や篠崎輝夫、大橋廣治らの新収蔵品等とともに展示。	2019 1/4[金]～3/10[日]	コレクション展Ⅳ 絵の中の不思議な世界 絵本原画や猪爪彦一、森川ユキエらの作品が、観る者をその世界へと誘います。
4/14[土]～6/10[日]	滋賀県立近代美術館所蔵 小倉遊亀 絵筆にこめた愛	6/23[土]～8/26[日]	阿部展也 —あくなき越境者	9/6[木]～9/24[月・祝]	〈正・誤・表〉 美術館とそのコレクションをめぐるプログラム	10/10[水]～10/21[日]	第50回新潟市美術館
4/14[土]～6/10[日]	滋賀県立近代美術館所蔵 小倉遊亀 絵筆にこめた愛	6/23[土]～8/26[日]	阿部展也 —あくなき越境者	11/3[土・祝]～12/16[日]	フランス国立図書館版画コレクション ピカソ 版画をめぐる冒険	2019 1/12[土]～3/24[日]	東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館所蔵 東郷青児展

## 新潟市美術館の展覧会

お問合せ 新潟市中央区 西大畑町5191-9  
TEL 025-223-1622

## その他の展覧会

11/24[土]～12/2[日]	第12回秋葉区美術展覧会 午前10時～午後5時 (最終日は午後3時まで)	無料	秋葉区に在住、勤務する市民による総合的な美術の展覧会。
2019 1/4[金]～1/12[土]	第15回新潟教育アート展 午前10時～午後5時	無料	下越美術教育研究会との共催による、下越の幼稚園児、保育園児、小中学生、高校生の作品展。

## 移動美術館2018

(新潟市江南区文化会館) 金曜休館 午前10時～午後7時(日曜・祝日は午後5時まで)

9/11[火]～9/30[日]	あつ 蒐める楽しみ、小さな優品たち	無料	新潟市江南区文化会館1階の江南区郷土資料館展示室にて、出品予定作家/高橋信一、富岡新一郎、難波田龍起、横山操ほか
-----------------	-------------------	----	--

## ミュージアムコンサート

企画展会中にアトリウムなどで開催します。

## 秋葉区展ミニコンサート

地域ゆかりの音楽団体の演奏を、秋葉区展とともに楽しみください。  
11/25[日]／新津美術館アトリウム／無料

## 美術講座

当館職員がテーマに沿って講座を行います。

## 新潟市内学校向けプログラム

### 出前美術館

新津美術館派遣の講師(作家等)が小中学校に出張して、美術の楽しさを伝える授業を行います。

### 教職員視察研修観覧

小中学校等の教員を対象に、教職員視察を受け入れています。美術の授業等にご活用ください。

## 観覧料免除について

- 障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方は無料(受付でご提示ください)。
- 児童福祉法および学校教育法に規定する新潟市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校又は特別支援学校の児童生徒、引率者が教育課程に基づく教育活動として展示を観覧する場合、観覧料を全額免除します。事前に「新潟市新津美術館観覧料等免除申請書」をご提出ください(ただし引率者とはその学校の教職員に限ります)。

## やさしいサービス

### 託児サービス

鑑賞中に専門スタッフがお子様をお預かりします。

- 会期中の第2・第4の木曜日・土曜日 午前10時～12時
- 6ヶ月児～未就学児対象
- 要事前申込み(利用の3日前までに電話0250-25-1300)

### こどもタイム







美術館内に音楽が流れるので、お話ししながら鑑賞できます。

- 会期中の第1・第3の木曜日・日曜日 午前10時～午後1時

### あいてマnde～!

月曜日でも開館します! ●各展覧会1～2回程度

## 施設サービス

 コインロッカー (無料、100円返却式)	 ベビーカー、 車イスの貸出し(無料)	 授乳対応室あり (スタッフにお声がけください)
 おむつ替えシート (トイレ内)	 多目的トイレ	 補助犬 同伴可

## カフェ

新津美術館2階にある喫茶「カフェ・コーロ」では、みなさまのお越しをお待ちしております。

- 午前10時30分～午後4時30分 ●不定休

トーストセット・焼きサンドセット (サラダ・ドリンク付)	650円
コーヒー	430円
紅茶	400円
ジュース	400円～
ケーキセット	600円
アイスクリーム	330円
キッズドリンク(小)	200円 ほか



## 新潟市新津美術館へのアクセス



### 周辺駐車場



- 無料駐車場170台 ●県立植物園無料駐車場も利用可能 ●大型バスは県立植物園駐車場に3台駐車可能

- J ○古津駅から徒歩約25分。
- R ○新津駅からタクシーで約15分/矢代田駅からタクシーで約5分。

- お車 ○新潟方面から、国道49号線を国道403号線加茂・新津方面へ(新潟駅から約20km、約45分)。
- 磐越自動車道、新津ICから約20分/新津西スマートICから約15分(新津西スマートICは会津若松方面の出入りはできません)。

- バス ○JR 新津駅東口バス停から、秋葉区バス「新津駅西口行」に乗車約24分、「美術館・植物園前」下車、徒歩すぐ。または新潟交通バス「矢代田経由白根・潟東行」に乗車約13分、「新津美術館入口」下車、徒歩約5分。
- JR 矢代田駅バス停から、秋葉区バス「新津駅東口行」に乗車約7分、「美術館・植物園前」下車、徒歩すぐ。または新潟交通バス「新津駅行」に乗車約3分、「新津美術館入口」下車、徒歩約5分。

新津駅東口発	平日のみ			平日のみ		
	新潟交通バス 秋葉区バス 新津駅西口行	新潟交通バス 秋葉区バス 新津駅東口行	新潟交通バス 秋葉区バス 新津駅西口行	新潟交通バス 秋葉区バス 新津駅東口行	新潟交通バス 秋葉区バス 新津駅西口行	新潟交通バス 秋葉区バス 新津駅東口行
9:10	9:25	11:30	12:45	13:10	15:30	16:35
9:23※	↓	11:43	12:58	↓	15:43	↓
↓	9:49※	↓	↓	13:34	↓	16:59※
9:30	9:56	11:50	13:05	13:41	15:50	17:06
↓	↓	↓	14:30	↓	↓	17:55

矢代田駅前発	平日のみ			平日のみ	
	秋葉区バス 新津駅東口行	新潟交通バス 新津駅行	秋葉区バス 新津駅東口行	新潟交通バス 新津駅行	新潟交通バス 新津駅行
11:49	12:13	↓	15:34	16:26	17:26
↓	11:56	↓	↓	↓	↓
↓	↓	12:17	↓	16:30※	17:30※
↓	12:20	12:34	16:05	16:47	17:47

2018年4月現在の情報です。新潟交通バスは時刻が変更になる場合があります。  
詳しくは、新潟交通観光バス新潟潟東営業所にお問合せください(TEL 0256-86-3355)。

## NAM 新潟市新津美術館

〒956-0846 新潟市秋葉区蒲ヶ沢109番地1(花と遺跡のふるさと公園内、県立植物園となり)  
TEL 0250-25-1300 / FAX 0250-25-1303 / MAIL museum.ni@city.niigata.lg.jp

開館時間	午前10時～午後5時(観覧券販売は午後4時30分まで)
休館日	月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)、展示替え期間、年末年始(12/29～1/3) ※12/3～12/28までは展示替えおよび施設メンテナンスのため休館

# 新潟市新津美術館

## 展覧会のご案内

# 2018-2019 EXHIBITION SCHEDULE



三浦小平二 《青磁飾り壺 トルコにて 旋舞》1987年頃 新潟市新津美術館蔵  
コレクション展Ⅱ ももここ・とげとげ・つるつる (6月2日[土]～8月19日[日]) に出品予定



NIITSU ART MUSEUM

## 貸施設利用のご案内

市民ギャラリー 面積290㎡(共有通路含む)展示区画全面21.6m×7.9m×高3.73m

可動式の展示パネルで6つに仕切ることができ、6分の1区分から全面利用まで幅広く利用いただけます。

利用区分	利用料金
6分の1利用	8,000円
6分の2利用	15,000円
6分の3利用	20,000円
6分の4利用	25,000円
6分の5利用	30,000円
全面利用	35,000円



- パネル大 300円(幅6.0m/6枚)
- パネル中 200円(幅4.15m/10枚)
- 取付照明器具 300円

- ※1週間単位の料金(休館日も含む7日間、最長2週間まで利用可)
- ※観覧料またはこれに類するものを徴収する場合は、利用料金5割増

### レクチャールーム 面積110㎡

スクリーン、プロジェクター設備をもち、各種イベントに利用いただけます。

30名程度の会議や100名程度の講演会が可能です。

- イス150脚、長机10台 無料(市民ギャラリーと共有)

利用区分	利用料金	視聴覚機器設備一式
午前(10時～12時)	2,000円	1,000円
午後(1時～5時)	4,000円	2,000円
全日(午前10時～午後5時)	6,000円	3,000円

- ※1日単位の料金(連続した3日間まで利用可)

### 野外劇場 面積435㎡(舞台254㎡、客席181㎡)

観客300名収容可能な扇状の客席と、直径10mの円形ステージをもつ野外の円形劇場。コンサートや演劇、パフォーマンスの舞台として幅広く利用いただけます。(電源設備あり、音響や照明機器はお持込みください)

利用区分	利用料金
午前9時～午後5時	1時間につき 500円
午後5時～午後9時	1時間につき 1,000円

- ※観覧料またはこれに類するものを徴収する場合は、利用料金5割増

## 近隣の文化施設

新潟県立植物園	新潟市秋葉区金津186 TEL 0250-24-6465
史跡 古津八幡山 弥生の丘展示館	新潟市秋葉区蒲ヶ沢264 TEL 0250-21-4133
新潟県埋蔵文化財センター	新潟市秋葉区金津93-1 TEL 0250-25-3981
公益財団法人 中野邸記念館(9～11月のみ開館)	新潟市秋葉区金津598 TEL 0250-25-1000
石油の世界館	新潟市秋葉区金津1172-1 TEL 0250-22-1400
新潟市新津鉄道資料館	新潟市秋葉区新津東町2-5-6 TEL 0250-24-5700
新潟市秋葉区文化会館	新潟市秋葉区新栄町4-23 TEL 0250-25-3301
江南区郷土資料館(江南区文化会館内)	新潟市江南区茅野山3-1-14 TEL 025-382-1157